

毎週火、金曜日発行(但休日)に当る日(翌日)  
昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

# 鳥取県公報

## 目次

- ◇告示 家畜人工授精師の免許  
保健医療機関の指定
- ◇教委規則 鳥取県立高等学校通学区域に関する規則  
の一部を改正する規則
- ◇教委告示 臨時教育委員会の招集  
鳥取県立高等学校の校名等  
昭和三十八年度県立高等学校第一学年生徒募集
- ◇告示 鳥取県立保育専門学校学生募集要項

## 告示

### 鳥取県告示第二十二号

家畜改良増殖法(昭和二十五年法律第二百九号)第十条の規定により、次のとおり家畜人工授精師の免許を与えた。

昭和三十八年一月二十五日

鳥取県知事 石 破 二 朗

免許証 家畜人工授精師  
番号 住 所 氏 名  
なう家畜の種類

五九五 牛 米子市皆生 大福 利明

### 鳥取県告示第二十三号

健康保険法(大正十一年法律第七十号)第四十三条ノ  
第一項の規定により、次のように保険医療機関及び保  
険薬局を指定したので、保険医療機関及び保険薬局の指定  
並びに保険医及び保険薬剤師の登録に関する政令(昭和  
三十二年政令第八十七号)第二条の規定により告示する。  
昭和三十八年一月二十五日

鳥取県知事 石 破 二 朗

名称 所在地 診療科名 開設者 指定採用法  
氏名 年月日 点数表

岩 本 西伯郡名和 内科 岩本滋弥 昭和三十  
町大字御来 小児科 七年十二月乙の二  
診療所 屋一〇一八 放射線科 月一日

### 教育委員会規則

鳥取県立高等学校通学区区域に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。  
昭和三十八年一月二十五日

#### 鳥取県教育委員会規則第一号

鳥取県立高等学校通学区区域に関する規則の一部を改正する規則

鳥取県立高等学校通学区区域に関する規則(昭和三十年一月鳥取県教育委員会規則第一号)の一部を次のように改正する。

別表を次のように改める。

別表

#### 一 普通科(単独学区)

鳥取県立高等学校全日制課程通学区区域表

高等学校名	市区町村名	区域
郡家町	郡家町	青英、國中、大御門、上私都、下私都、中私都
		船岡町
河原町	河原町	国英、河原、八上、西郷、散岐
		津ノ井村

(小学校区をもつて表示)

#### 二 普通科(自由学区)

根	境	由良青英	八頭
日野郡	境港市	東伯郡	八頭郡
日野町	境、渡、上道、余子、中浜、外江	赤碓町	八東町
日南町		赤碓、以西、成実、安田	安部、八東、丹比
石見東、石見西、福栄、日野上、山上、多里、大宮、阿毘縁	根雨、真住、板井原、日野、黒坂、菅福	浦安、東伯、古布庄、八橋	若桜町
		大栄町	若桜、池田、吉川
		大誠、栄、由良	用瀬町
		智頭、富沢、山形第一、山形第二、土師、那岐、山郷	用瀬、興徳、杜
			佐治第一、佐治第二、佐治第三、佐治第四

上記学校に通学すべき校区 (小学校区をもつて表示)

鳥取東	鳥取市	岩美郡
津ノ井村	久松、醇風、蘆喬、修立、日進、富桑、稻葉山、城北、美保、賀露、明德、倉田、米里、面影、神戸、大和、美穂、大正、東郷、明治、豊美、湖山、松保、湖南、未恒	国府町
官ノ下、谷、成器、大茅		



高等学校等 校名	科	名	上記の科に通学す べき区域
鳥取工業 鳥取西 工業	金属工業科 建築科 土木科		鳥取県全部
鳥取農業 智頭農林 青谷	農産製造科 林業科 家庭科		
倉吉農業 倉吉産業 赤碓	農業土木科 畜産科 園芸科 家庭科		
養良農業 米子南 米子工業	畜産科 農芸化学科 土木科		
境水産 境水産	漁業科 製造科 無線通信科 機関科		
日野産業	畜産科		
鳥取工業 根雨	家庭科 機械科 電気科 電子科	日西 野伯 郡郡	
日野産業	農業科 家庭科		
境港工業 根雨	家庭科 機械科 電気科 電子科		
日野産業	農業科 家庭科		

五 職業に関する科 (全県一區)

高等学校等 校名	科	名	上記の科に通学す べき区域
鳥取工業 鳥取西 工業	家庭科 機械科 電気科 工業化学科		東部通学区 鳥取市
鳥取農業 智頭農林	農業科 家庭科 農業機械科	鳥取 美取 郡郡	
岩美	農業科 家庭科	岩美 郡	
八頭	家庭科	八頭 郡	
智頭農林	農業科 家庭科	智頭 郡	
倉吉東 倉吉西 倉吉農業 倉吉産業	機械科 電気科 商業科 家庭科 農林科 家庭科 農業科 家庭科 商業科	倉吉 郡市	
倉吉工業 由良育英	機械科 電気科 工業化学科 電子科 家庭科	倉吉 郡市	
養良農業 米子西 米子南 米子工業	農業科 家庭科 商業科 農業科 機械科 電気科 工業化学科	米子 郡市	
法勝寺	農業科 家庭科	法勝 市	
鳥取工業 鳥取西 工業	家庭科 機械科 電気科 工業化学科	鳥取 郡市	

四 職業に関する科 (中学区)



倉吉産業高等学校			三朝分校			倉吉農業高等学校			倉吉西高等学校			倉吉東高等学校		
全日制課程			定時制課程			全日制課程			全日制課程			全日制課程		
商業学科			農業学科			農業学科			家庭学科			普通学科		
商業科			家庭科			家庭科			家庭科			普通科		
倉吉市上井町四三〇番地			東伯郡三朝町大瀬字戸崎九九六番地			倉吉市大谷一六六番地			倉吉市余戸谷町三〇五八番地			"		

青谷高等学校			智頭農林高等学校			八頭高等学校			岩美高等学校			美和分校		
全日制課程			全日制課程			定時制課程			全日制課程			定時制課程		
普通学科			普通学科			普通学科			普通学科			普通学科		
普通科			普通科			普通科			普通科			普通科		
倉吉市堺町二丁目二〇一番地			気高郡青谷町北浜二九一番地			八頭郡智頭町智頭七一一番地			八頭郡若桜町若桜五〇一番地			八頭郡家町久能寺七二五番地		



法勝寺高等学校	全日制課程		普通学科		普通科	西伯郡西伯町法勝寺とかまえ地内
	農業学科	家庭科	農業科	家庭科		
境高等学校	全日制課程		普通学科		普通科	境港市東本町二番地
	家庭学科	家庭科	普通科			
境水産高等学校	全日制課程		水産学科		漁、業科	境港市山中二、〇六四番地
			無線通信科	製造科		
境港工業高等学校	全日制課程		工業学科		機械科	境港市 (当分の間仮校舎を米子市博労町四丁目三三〇番地に置く。)
			電子科	電気科		
根雨高等学校	全日制課程		普通学科		普通科	日野郡日野町根雨字中祖三三八番地
			建築科	電子科		

日野産業高等学校	全日制課程		農業学科		家庭科	家庭科	
			畜産科	農林科			日野郡日野町黒坂一一〇九番地
日野実業高等学校	定時制課程		農業学科		商業科	商業科	日野郡江府町字小江尾七六番地
			家庭科	農業土木科	農業科		
溝口分校	定時制課程		農業学科		家庭科	家庭科	日野郡溝口町溝口二九七番地
			家庭科	農業科			
矢戸分校	定時制課程		農業学科		家庭科	家庭科	日野郡日南町矢戸一一六四番地の一
			家庭科	農林科			
阿毘縁分校	定時制課程		農業学科		家庭科	家庭科	日野郡日南町大字阿毘縁二二一四番地の二
			家庭科	農業科			



鳥取県教育委員会告示第八号

昭和三十八年度県立高等学校入学一年の生徒を次のとおり募集する。  
昭和三十八年一月二十五日

鳥取県教育委員会委員長 萩原治郎

昭和三十八年度県立高等学校科別募集生徒数

高等学校名	課程名	学科名	科名	所	在	地	募集生徒数
鳥取東高等学校	全日制	普通	普通	鳥取市立川町五丁目二〇番地			約六〇〇
鳥取西高等学校	全日制	普通	家庭	"			一〇〇
			普通	鳥取市東町二丁目一二番地			六五〇
			普通	"			一〇〇
鳥取商業高等学校	全日制	商業	商業	"			五〇
			商業	鳥取市湖山町一九九五番地			三〇〇
鳥取工業高等学校	全日制	工業	商業	鳥取市立川町五丁目三二〇番地			八〇
			機械	"			八〇
			電気	"			八〇
			金属工業	"			四〇
			建築	"			四〇
			工業化学	"			八〇

鳥取西工業高等学校	全日制	工業				電気	電子	機械	土木	農業	農産製造	家庭	農業機械	畜産	普通	農業		
		工業	機械	土木	農業													
鳥取農業高等学校	全日制	農業	工業	鳥取市湖山町一二五八番地													五〇	
			機械	"														四〇
			土木	"														五〇
			農業	"														五〇
			農産製造	"														五〇
			家庭	"														四〇
			農業機械	"														五〇
			畜産	"														一〇〇
			普通	"														四〇
			農業	"														五〇
			普通	"														五〇
			普通	"														五〇
岩美高等学校	全日制	農業	普通	鳥取市源太一二番地												一〇〇		
			普通	岩美郡岩美町浦宮七〇八番地												五〇		
			普通	"												五〇		
八頭高等学校	全日制	普通	普通	八頭郡源野町寄田三三一番地												五〇		
			普通	八頭郡家町久能寺七二五番地												五〇		
			普通	八頭郡若核町若核五〇一番地												五〇		
智頭農林高等学校	全日制	農業	林業	八頭郡智頭町智頭七二一番地												五〇		
			家庭	"												一〇〇		
			普通	"												五〇		

(当分の間仮校舎を鳥取市東町三丁目一二番地に置く。)

米子南高等学校			米子西高等学校		米子東高等学校			養良農業高等学校			赤碓高等学校			由良育英高等学校	
全日制			全日制		定時制 (夜間)			全日制			定時制			全日制	
商業	商業	農業	家庭	普通	商業	普通	普通	農業			家庭	普通	家庭	普通	
商業	商業	農芸化学	家庭	普通	商業	普通	普通	家庭	畜産	農業	家庭	普通	家庭	普通	
境港市竹内五五番地	"	"	"	米子市長砂町一八八番地	"	"	米子市錦町二丁目一〇三番地	"	"	米子市勝田町三〇七番地	"	"	東伯郡赤碓町赤碓一九五七番地の一	東伯郡赤碓町赤碓一九五七番地の一	東伯郡大栄町由良橋一六〇八番地
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
五〇	二五〇	四〇	五〇	一〇〇	三五〇	五〇	五〇	五五〇	一〇〇	四〇	五〇	五〇	五〇	五〇	三〇〇

倉吉工業高等学校				倉吉産業高等学校			倉吉農業高等学校					倉吉西高等学校		倉吉東高等学校		青谷高等学校	
全日制				全日制			全日制					全日制		定時制 (夜間)		全日制	
工業				商業	農業		農業					家庭	普通	普通	普通	家庭	普通
電子	工業化学	電気	機械	商業	家庭	園芸	家庭	農業土木	畜産	農林	家庭	普通	普通	普通	家庭	普通	
"	"	"	倉吉市小田	"	"	倉吉市上井町四三〇番地	"	"	"	倉吉市大谷一六六番地	"	倉吉市余戸谷町三〇五八番地	"	倉吉市堺町二丁目二〇一番地	"	気高郡青谷町北浜二九一番地	
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
四〇	四〇	八〇	八〇	一五〇	五〇	五〇	五〇	四〇	四〇	一〇〇	五〇	四〇〇	四〇	三五〇	五〇	二〇〇	

公 告

昭和三十八年度鳥取県立保育専門学院学生を次の要項により募集する。

昭和三十八年一月二十五日

鳥取県知事 石 破 二 朗

昭和三十八年度鳥取県立保育専門学院学生募集要項

合計 九、二一〇 内訳(全日制) 八、八一〇 (定時制) 四〇〇  
このほかに各学校、各科とも概ね一〇%の生徒増を行うものとする。

根雨高等学校	全日制	普通	普通	日野郡日野町根雨字中祖三三八番地	二〇〇
日野産業高等学校	全日制	普通	普通	日野郡日野町黒坂二〇九番地	五〇
		家庭	家庭		
		畜産	畜産		
日野実業高等学校	定時制	普通	普通	日野郡日南町矢戸一六四番地の一	四〇
		商業	商業		
		農業	農業		

一 募集人員 約五〇人

二 受験資格 次の各号の一に該当する女子

(1) 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)による高等学校を卒業した者、旧中等学校令(昭和十八年勅令第三十六号)による中等学校を卒業した者、若しくは通常の課程による十二年の学校教育を修了した者又は文部大臣からこれと同等以上の資格を有すると認定されれ者

米子工業高等学校	全日制	工業	電気	米子市博労町四丁目三二〇番地	八〇
境高等学校	全日制	普通	土木	境港市東本町二番地	四〇
		家庭	工業化学		
境水産高等学校	全日制	水産	漁業	境港市山中二〇六四番地	三〇
			製造		
境港工業高等学校	全日制	工業	無線通信	境港市(当分の間仮校舎を米子市博労町四丁目三二〇番地に置く)	三〇
			電気		
法隣寺高等学校	全日制	普通	機械	西伯郡西伯町法隣寺とかまえ地内	一五〇
			建築		

(2) 満十八才以上の者であつて、児童福祉施設において三年以上児童の保護に従事した者

四 試験期日及び場所  
(1) 昭和三十八年三月七日(木)、八日(金)、九日(土)  
詳細については、願書受付の際本人に連絡する。

三 試験内容  
学科試験、能力テスト、人物考査及び身体検査を行なう。

(2) 鳥取県倉吉市海田三一九の一  
鳥取県立保育専門学院

(1) 学科試験は、次の五科目について高等学校卒業程度の学力を基準として行なう。

五 入学志願手続  
(1) 入学志願者の提出しなければならない書類

イ 外国語……英語

イ 入学願書

ロ 数学……数学一

ロ 志願票

ハ 社会科学……社会

ハ 戸籍抄本

ニ 国語……国語甲

ニ 受験資格証明書

ホ 音楽……楽典

ホ 最終学校の成績証明書

(2) 能力テスト

(2) 手続き上の注意事項

簡単な新曲視唱

イ 入学願書、志願票、最終学校の成績証明書及び身体検査書は、すべて学院所定のものを使用する。

ピアノ……任意曲を一曲

ロ 入学願書には、三百円の鳥取県収入証紙をはり、消印はしないこと。

(3) 人物考査は、口頭試問に基づいて行なう。

(4) 身体検査は、保健所の行なつた身体検査書に基づいて行なう。

ハ 学院にこれらの用紙を請求するときには、必ず返信用の切手をはり、住所、あて名を明記した封筒を同封すること。

ニ 受験票には、最近三ヶ月以内に撮影した上半身名刺型の写真をはり付け、その撮影年月日及び氏名を明記すること。

ホ 受理した願書、受験手数料等は、返却しない。へその他については、必要に応じて学院から指示する。

六 願書受付期間及びあて先  
(1) 昭和三十八年二月一日(金)～二月十日(日)  
(2) 鳥取県倉吉市海田三一九の一

七 合格者の発表  
鳥取県立保育専門学院あて  
昭和三十八年三月中旬学院に発表するほか本人に通知する。